富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和7年度第4回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和7年7月31日(木) 10時00分から11時00分まで
3 開催場所	市役所4階 401会議室
4 審議等事項	<p>○付議議案</p> <p>議案第1号 令和6年度教育委員会の点検・評価に係る報告書の作成並びに議会への提出及び公表について</p> <p>議案第2号 令和8年度使用小中学校特別支援学級用図書の採択について</p> <p>○報告事項</p> <p>報告第1号 富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱について</p> <p>報告第2号 富津市部活動地域移行協議会委員の委嘱又は任命について</p> <p>報告第3号 専決事項の報告について(後援申請)</p>
5 出席者名	山下教育長、今關教育長職務代理者、池田委員、嶋野委員、藤平委員、中山教育部長、細谷参事兼学校教育課長、樋口教育総務課長、大畑学校教育課主幹、川島教育センター所長、篠田生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長、
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由) 情報公開条例第23条第1項3号に該当のため
8 傍聴人数	0人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
山下教育長	<p>こんにちは。早いもので7月も今日で終わりです。学校は7月19日から夏休みに入りました。交通事故や熱中症等に留意しながら、有意義な夏休みにしてほしいと願うばかりです。</p> <p>6月21日、内裏塚古墳群が国の指定史跡になることがほぼ確定したというニュースが流れました。今までは内裏塚古墳のみが国指定の史跡でしたが、内裏塚古墳を含めた8つの古墳が内裏塚古墳群として指定されるということです。内裏塚古墳群といい、鋸山といい、富津市はさまざまな点でポテンシャルを秘めた市であることを実感した次第です。</p> <p>本日は、議案2件、報告3件です。それでは会議を開催します。忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名ですが、池田委員にお願いします。</p> <p>最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。</p> <p>1の君津支部総合体育大会は、ふれあい公園、社会体育館などを会場として開催され、君津市と富津市の中学生がそれぞれの種目で県大会出場を目指して競い合いました。3年生は負ければ最後の大会となるので、生徒たちの熱い気持ちが伝わってくる大会でした。あらためて部活動の意義を感じました。</p> <p>2の千葉県都市教育長協議会では、県教育予算に関する要望書などについて協議しました。</p> <p>3のふつつ冷酒まつりは、金谷のザ・フィッシュを会場として開催されました。多くの市民が参加し、地元の二つの蔵元の日本酒を味わいながら、交流を深めました。</p> <p>4の環小の教育長訪問では、1時間の授業参観の後、学校経営部会、書類点検、全体会を行いました。少人数の良さを生かした授業が展開されていました。</p> <p>5の旧佐貫中学校施設利用についての説明会では、佐貫地区の区長、佐貫クラブの代表、スポーツ団体の代表の方々に旧佐貫中学校を令和8年3月をもって使用禁止とすることや、これからの避難所や活動場所について説明し、理解を求めました。</p> <p>6の鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会は、富津市長・鋸南町</p>

<p>池田委員</p>	<p>長をはじめ両自治体の関係者や地元の業者の方などが集まって鋸山の日本遺産認定に向けて協議を行いました。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。何か、御質問、御意見はございますか。</p> <p>はい。池田委員。</p> <p>冷酒まつりにお越しいただきありがとうございます。実は富津の冷酒まつりは初めての開催で、現在千葉県には37の酒蔵があり、君津市と富津市で8蔵あります。これは千葉県の中で最も酒蔵が集中している地域になります。君津市は地酒祭りというのを前から開催していて、そこに富津市の酒蔵も参加していたのですが、富津市単独で開催するのは今回が初めてでした。非常に中身の濃い、お客様の満足度の高いイベントになったのではないかと思います。できれば恒例化して来年も開催できればと思っていますので、その際はぜひお越しください。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>ありがとうございます。それでは、各課報告をお願いします。</p> <p>始めに教育総務課からお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>教育総務課から報告いたします。</p> <p>3ページをお開きください。</p> <p>6月25日、株式会社アイ・エス・ビー様から富津市への寄附贈呈式が301会議室で行われました。</p> <p>いただいた寄附金は、今後の学校施設整備に活用してまいります。</p> <p>また、資料への掲載が漏れてしまい申し訳ありませんが、7月4日、企業版ふるさと納税寄附贈呈式が301会議室で行われ、株式会社キミカ様から、大佐和中学校屋内運動場改築事業に対する寄附をいただきました。</p> <p>教育総務課の報告は以上です。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて学校教育課、お願いします。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>学校教育課から報告いたします。</p> <p>7月4日、本年度第1回の教育支援委員会を開催しました。この委員会は保護者の意向に基づき、児童生徒が特別支援教育の対象となるか判定するための会議です。今回は、小学校4年生1名、6年生13名、合計14名の児童が対象でした。</p>

今後、判定結果を学校・保護者に通知し、適正な就学指導が図られるよう努めてまいります。

7月7日、君津教育会館にて、令和7年度第2回教科用図書君津採択地区協議会が行われ、令和8年度に特別支援学級で使用する一般図書が選定されました。

7月8日、環小学校にて教育長訪問が行われました。先ほど教育長報告でもありましたが、小規模校の特性を活かした児童の実態に即した授業展開が見られ、児童、教職員ともに真剣に授業に取り組む姿が見られました。学校経営部会では、学力向上、及び指導力向上、働き方改革について協議を行いました。

7月10日、第2回学校保健担当者会議を開催いたしました。当日は、ビーブランド・メディコーデンタル株式会社の松浦一紘氏をお招きし、「フッ素で強い歯、丈夫な歯」というテーマで御講演をいただきました。講演では、昨年度から市内の小中学校で一部導入が進んでいる「フッ化物洗口」について、科学的な根拠や具体的な実施方法、注意点などを詳しく御説明いただきました。また、実際にフッ化物洗口を体験する機会も設けられました。

7月18日、市内小中学校全校で、1学期終業式を行いました。

1学期は、特に熱中症対策をしっかりと行いながら、運動会・体育祭、校外学習、水泳指導など各校ともほぼ予定通りの教育活動が展開されました。

7月19日～8月31日まで44日間、市内全小中学校が夏季休業となります。働き方改革の一環として本年度は8月12日から15日の4日間を学校閉庁とします。

7月18日、富津市教職員組合員主催の「教育長と語る会」が開催されました。語る会には、富津市教職員組合から組合長以下役員、学校代表が参加し、教育委員会側から教育長、部長はじめ担当課長等で対応いたしました。

教育予算の確保や、学校の施設・設備の改善に関する事、勤務条件・教育活動に関する事や国や県の関係機関に働きかけてほしいこと等について要望がありました。

7月25日、富津市教育委員会と校長会による教育懇談会が開催され、

校長会からは3点の要望がありました。1点目は市雇用の指導補助教員の増員および勤務時間の拡大、2点目は特別教室への冷暖房設備の全校導入、3点目は校舎やグラウンド等の補修およびメンテナンスの充実についてです。これらの要望については、8月7日に予定されている市長要望の場でも引き続き提案していく予定です。

最後に、7月30日に開催予定だった本年度第1回の学校給食運営委員会についてですが、津波警報への対応のため、今回は書面開催といたしました。内容としては、昨年7月に任期満了により委嘱・委任された委員について、年度初めの人事異動や役員改選を受け、6名に改めて辞令を交付することとなりました。また、給食費の滞納状況や学校給食費の無償化事業、アレルギー対応除去食の提供状況についてを議題とし、書面にて承認をいただく予定です。

以上で、学校教育課からの報告を終わります。

はい。ありがとうございました。

続いて教育センター、お願いします。

教育センターの報告をいたします。

7月3日、部活動地域移行協議会を13名の委員を委嘱し実施しました。

部活動地域移行に関する国、県、近隣市の動向や本市の部活動における現状や課題を確認し、今後の富津市の方向性について協議しました。富津市の現状に合った部活動の在り方について検討する中で、市の会計年度任用職員である部活動指導員や無償のボランティアの外部指導者など、関わっていただける地域の方を増やし、地域との連携を進めていくこと、また、本市の部活動地域移行の現状をこれまで以上に広く周知していくことを確認しました。

7月7日、読書支援員会議を行いました。図書館流通センターの職員を招き、昨年度より導入、活用している蔵書管理システムをより効果的に活用するための研修を行いました。また、学校再配置に伴う図書の移設についても確認をしました。

7月15日、大貫小学校、16日に天羽小学校にて、千葉県教育庁南房総教育事務所指導室訪問が行われ、授業参観の後、教科別分科会や経営懇談会が行われ、指導を賜りました。それぞれの学校で、「授業でカエ

山下教育長

川島所長

ル」のテーマのもと、各校の実態に応じた取り組みが授業の中で見られ、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

7月18日、第2回英語指導員会議を開催しました。3名の英語指導員が1学期の活動報告をする中で、中学校の英語指導につなげるための「書くことの指導」を中心に研修を行いました。

続いて、君津支部中学校総合体育大会が6月14日から7月19日にかけて、行われました。昨今の酷暑の状況を鑑み、熱中症等、子供たちの命を守るということを最優先に、これまでより約半月以上早い開催となりました。昨年度は、暑さ指数の関係で、試合が中断になったり、延期になったりということがありましたが、本年度は、そのようなこともなく、また、大きな事故等も無く終えることができました。結果の詳細については別紙でお配りしたとおりです。なお、富津中学校で3つの種目で8月上旬に行われる関東大会に出場が決まっております。種目は陸上の女子円盤投げ、水泳男子自由形、女子剣道の3種目です。また、女子剣道は団体戦でも関東大会出場が決まっています。

7月22日、第2回自立支援指導員会議が行われました。5名の自立支援指導員から、1学期の活動報告がなされ、不登校支援のために2学期の活動もより充実できるよう協議を行いました。

7月24日から、教育センター主催の教職員夏季研修講座を開始しました。全10講座中、算数・数学、国語、特別支援教育、授業づくり・学級集団づくり、新富の工場見学、学校経営、社会科8講座を終えました。ただし、昨日、計画していた社会科の研修については、津波警報の影響から、中止し、資料配布のみとなりました。残り2講座は8月1日に実施いたします。

7月25日に第2回海外派遣交流事業事前研修会を行いました。英会話レッスンや現地の中学校で行う日本の中学校生活についてなどのプレゼンについて確認しました。8月に最終の事前研修会を行い、8月22日から1週間、カールスバッドに行ってきます。

教育センターの報告は以上でございます。

はい。ありがとうございました。

続いて生涯学習課、お願いします。

生涯学習課から報告いたします。

山下教育長

篠田課長

6月19日、富津市ふれあいスポーツフェスタ2025第2回実行委員会会議が行われ、各団体の実施種目、ゲストについて及びポスター案等について協議されました。

6月20日、第1回富津市社会教育委員会会議が行われました。

委員長及び副委員長の選出が行われ、委員長に高橋栄二氏、副委員長に杉田玲子氏が再任されました。

また、令和6年度生涯学習施策についての報告と、放課後ルーム設置校の環小学校が天羽小学校と令和8年度より統合することから、放課後ルームの在り方について学習会を実施し、第2回社会教育委員会会議にて委員の意見を諮ることとなりました。

6月21日・22日、鋸南町の「道の駅保田小学校」において、鋸南町教育委員会とともに鋸山を日本遺産へ！応援ブース出展を行いました。

鋸山日本遺産ストーリーのチラシの配布、鋸山に関するアンケート調査を実施したほか、歌川広重の「不二三十六景 安房鋸山」の浮世絵版画展示など鋸山のPRを行い、約120人がブースに訪れました。

6月23日第1回富津市文化財審議会が消防防災センター会議室にて行われました。前年度の文化財事業実施状況と県指定文化財三柱神社の修復工事の状況が報告され、また今後の指定文化財の物件について委員より推薦がありました。

6月27日令和7年度関東スポーツ推進委員研究大会山梨大会が甲府市小瀬スポーツ公園武道館にて行われ、スポーツ推進委員9名事務局1名が参加しました。

7月4日企業版ふるさと納税による寄附と併せて図書整備のための寄附贈呈式が行われ、株式会社キミカ様から寄附をいただきました。当該寄附は3年間に渡って頂いており、寄附金を活用し、市立図書館に「キミカ・サイエンス文庫」のコーナーを設置して、令和5年度241冊、6年度340冊と児童図書を中心に自然科学に関する本を配架しています。

7月6日君津地区スポーツ・レクリエーション祭 富津公園歩け歩け大会が開催されました。当日は、君津地区4市から、237人が参加者し、富津公園から富津岬を周遊し元気に歩く姿が見られ、ゴール後は冷えたスイカが振舞われました。

7月12日旧佐貫中学校施設の利用についての説明会については教育

長報告にもありましたが、体育施設としての改修検討結果、使用中止後の代替活動場所への利用申請や、指定避難所の指定解除について説明を行い、理解を求めました。

7月13日令和7年度FTSスポーツ大会ボッチャ大会が総合社会体育館にて、6組23名の参加と当日1組3名の練習参加で行われました。4位入賞者は、10月26日（日）開催の君津地区スポーツ・レクリエーション祭に出場することになります。

7月14日第1回鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会が鋸南町立中央公民館にて行われ、令和6年度事業報告について審議されました。また、令和8年度審査に向けたストーリー及びビジョンの共有を図りました。

7月17日、富津市ふれあいスポーツフェスタ2025第3回実行委員会会議が行われました。キャッチフレーズは126件の応募があり、「動いて笑って、つながる富津」に決定されました。競技種目、タイムスケジュール等については、各役員所属団体にて引き続き確認準備されます。

7月20日令和7年度FTSスポーツ大会が市民ふれあい公園にて行われました。モルック大会に7チーム26人、グラウンド・ゴルフ大会に58人の合計84人が参加し、暑さに負けず試合が繰り広げられました。

7月26・27日の2日間、令和7年度富津市スポーツ少年団と友好都市である甲州市のスポーツ少年団との交流会が塩山体育館にて行われました。

この交流会は、隔年で訪問と受入を行っており、本年度は富津市が甲州市を訪問いたしました。富津市からは、バレーボールクラブ17名の団員と本部役員・指導者9名、事務局2名の合計28名が参加いたしました。

26日は、歓迎会の後、モルック、ペタンク等の軽スポーツにて交流を図りました。翌日は、勝沼町にて桃狩りを満喫しました。

軽スポーツを通じて親睦を深めると同時に、友好都市の自然環境を肌で感じる事が出来ました。

生涯学習課の報告は以上です。

はい。ありがとうございました。

続いて公民館、お願いします。

山下教育長

<p>長谷川館長</p>	<p>公民館から報告します。</p> <p>6月19日に中央公民館にて富津市民文化事業ふつつ学びの門令和7年度第1回実行委員会を開催いたしました。</p> <p>ふつつ学びの門は隔年実施の事業であり、次の実施年度が令和8年度であることから、今年度は準備期間となります。</p> <p>当日は、次回開催の内容について検討を行いました。次回、11月開催予定の実行委員会で演目を決定する予定としています。</p> <p>6月24日に富津公民館にて富津市民文化祭2025実行委員会を開催いたしました。</p> <p>当日は、役員の選出を行い、委員長に石原英夫氏、副委員長に小宮照江氏が選出されました。</p> <p>その後、事務局から市民文化祭にかかる予算及び要綱等の説明を行い、各会場の部門別に分かれ、それぞれ会議が行われました。</p> <p>今後の活動につきましては、文化祭当日までの間、各部門にて随時会議が行われ、準備が進められることとなっております。</p> <p>7月27日に富津公民館にて令和8年富津市二十歳の集い第1回実行委員会を開催いたしました。</p> <p>お手元に配布しました、「二十歳の集い実行委員名簿」をご覧ください。</p> <p>当日は、11名で構成しました実行委員へ、高橋市長から委嘱状の交付を行いました。</p> <p>実行委員長には大佐和中学校出身の牧野耕大さん、副委員長は天羽中学校出身の浅倉和達さんに決まりました。</p> <p>今後は、実行委員会を毎月開催し、令和8年1月11日（日）の式典当日に向けて、準備を進めてまいります。</p> <p>7月29日に中央公民館にて第2回公民館運営審議会を開催いたしました。</p> <p>当日は、令和6年度事業報告及び令和6年度決算見込み・公民館関係について議題とし、いずれも承認となっております。</p> <p>公民館からは以上でございます。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました</p> <p>各課報告の中で御質問・御意見はございますか。</p>

樋口課長

無いようですので、次に付議事項に入ります。

議案第1号「令和6年度教育委員会の点検・評価に係る報告書の作成並びに議会への提出及び公表について」説明をお願いします。

議案第1号について、説明いたします。

5ページをお開き下さい。

提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、令和6年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、教育に関し学識経験を有する外部評価者による意見を付して、別添のとおりその結果に関する報告書を作成したので、市議会へ提出するとともに公表することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第8号の規定により、議決を求めるものであります。

点検・評価の内容につきましては、6月19日開催の教育委員会協議会で説明させていただいておりますので、本日は外部評価者のお二人から頂いた評価の概要を報告させていただきます。

別冊資料「教育委員会の点検・評価」（案）の14ページをお開き下さい。

ここでは、3ページから13ページまでの、学校教育の充実についての外部評価を記載しております。

まず、外部評価者1の意見は、給食関係の事業におけるアレルギー対応可能な新共同調理場の建設、給食材料価格高騰の中での給食材料費予算の増額、中学3年生及び第3子以降の学校給食費無償化、HbA1c検査の実施を始めとする食育指導の推進等、生きていく上で最も重要な食への配慮が十分に感じられた。今後とも、児童生徒の健康増進のための取組に期待する。

教員数の不足する中、各種指導員の配置並びに増員に向けた取り組みは、各小中学校において大変心強いものとなっていることと思う。一方で、各学校の定数にも欠員が生じている現状を踏まえた、より効果的な指導員活用への尽力に期待する。

青堀小学校校舎、大佐和中学校屋内運動場改築等の事業が着々と進展していることに敬意を表する。しかし、各校の経年劣化による学校施設の老朽化は着実に進んでいる。今後の富津市の学校のあり方について中

長期的な計画を明らかにしていくとともに、従来の再配置計画とは異なった視点による協議の必要性を感じる。

「読書活動」や「富津市の環境や風土を生かした学習」の推進は、生涯学習の視点からも大変有意義な取組であると感じる。『ふつつ検定』や『富津ふるさとカルタ』による地元愛向上、移動式・固定式図書施設の整備や充実といった、教育部全体での取組も感じられた。

なかなか表立った成果の見えづらい分野ではあるが、今後の更なる工夫と成果の向上に期待する。とされ、外部評価者1の評価は「B」でした。

次に、外部評価者2の意見は、新たに策定された教育施策の初年度である令和6年度については、新しい目標に向けて継続して取り組む事業に加え、新規に取り組みを始めた事業もあるようです。

目的を達成し、終了した楽器版ふるさと納税については、必要とする楽器に一定の充足が図られたことについて喜ばしく思う。新しいものを準備することが望ましいことではあるが、予算等の関係から遅れがちとなることもある中、早期に充実させたいという考えから苦心の取組であったと思う。様々な手法を用い、できるだけ早い段階において課題解決されたこのような取組は、手間が多くかかったことと思うが、素晴らしい取組であったと感じた。

奨学金の返還支援に関する新規施策についても引き続き周知することを望む。

学校施設については、いずれの施設も老朽化が進んでいるが、予算や体制面から思うように進めることが難しい中であって、着実に事業が進められているものと思う。

引き続き、児童生徒の皆さんが安心して学習できる環境整備をお願いする。

学校再配置事業については、関係者との協議を慎重に行って準備を進めていることと思うが、新たな環境となる児童の皆さん、保護者の方々に安心してもらえるような取組をお願いする。

校内の安全確保の問題は中々難しい課題であるが、各学校に防犯のためのカメラが設置されたことを契機に、より安全な体制が図られるよう取り組んでいただきたいと思います。

食育推進事業については、小・中学校における食育指導の回数が昨年

度比較で大幅に増加しており、力を入れて取り組んでいると思うが、児童生徒の健康増進の目標項目の到達点からすると、効果が出たとは言い難い状況です。以前の教育施策においては目標の達成に至らなかったことから、目標達成に向けた今後の取り組みに期待する。

教育センターが担当している教職員、児童生徒支援の取り組みは、どれも欠かすことのできない取り組みと考えていますので、引き続き体制の充実をお願いします。特に、通学時の安全対策、中学生の自転車通学の事故防止含め慎重な対応が求められる不登校の問題について努力をお願いします。とされ、外部評価者2の評価は「B」でした。

次に、31ページをお開き下さい。

ここでは、16ページから30ページまでの、生涯学習の充実についての評価を記載しております。

外部評価者1の意見は、千葉県民マラソン大会の終了は、仕方のない事情のあることとはいえ、単なるスポーツイベントとしてだけでなく、広く県内外の人々に富津市を知ってもらう機会でもあっただけに残念でならない。

古墳群や鋸山は、ともに富津市の貴重な財産であると考えます。今後も古墳の公有地化や整備事業、鋸山の日本遺産「候補地域」としての粘り強い活動に期待する。また、佐貫城址、竹岡砲台跡等々、それ以外の史跡や歴史的遺物についても歴史好きな人たちへの観光資源となり得る可能性を秘めていると認識しているが、市民にすらその魅力が十分には伝わっていないように感じる。文化財周知板の整備にとどまらず、マップの作成、市内外への情報発信等、富津市の誇りを再発見することで、観光の魅力を高めることに繋げていってほしいと願っている。

市立図書館については、蔵書数、利用者数ともに大幅に伸びているとのことで、学校教育課の施策とも関連して富津市全体に読書への関心が深まってきているように感じる。蔵書検索、予約システムも大変便利に感じた。

公民館の各種講座では、公民館ごとの工夫が感じられる。参加者の高齢化については、個人的な感想だが、誘い合える仲間がいないと参加しづらいように思う。地域コミュニティの在り方、ライフスタイルの変化が根底にあるようにも感じた。とされ、外部評価者1の評価は「B」で

した。

次に、外部評価者2の意見は、生涯学習バス運営事業については、利用が増加しているとのことで、良い状況にあると思う。引き続き、利用者が安心して乗車できるような体制や車両整備を望む。

図書館関係事業については、市立図書館開館以降も図書環境の充実が図られているようです。蔵書の充実などにより、利用しやすい施設等を目指した取り組みをお願いします。

文化財来訪者数については、大幅な増加が見られます。このような中、文化財関係事業として文化財周知板の整備を進められているが、古墳の案内板等で文字がかすれているものも見かける。多くの看板類があり、順に整備を進められていると思うが、来訪者にとって分かりやすい案内表示となるよう、点検・改修をお願いします。

鋸山の日本遺産認定については、認定に至らなかったことは誠に残念ですが、候補地域継続ということから、引き続き各種事業が実施されている。今後も多様な事業を進め、令和8年度での日本遺産認定という実りが得られるように期待する。

社会体育振興事業については、開催が見送られてきたふれあいスポーツフェスタが再開されるほか、新たな大会も開催されるようになったが、参加者数については横ばいの状況であると思う。また、千葉県民マラソン大会が終了となったことは極めて残念ではあるが、市民の皆さんが積極的にスポーツに親しみ、健康づくり、体力づくりができるよう機会の創出や施設の整備、充実を図るようお願いする。

市民文化祭については、新たに定めた目標値を超える参観者数であったことは素晴らしいと感じるが、これに満足することなく更に多くの方々に参加、参観していただけるように取り組むことを望む。

公民館、市民会館で実施している学級・講座については、毎年、内容の見直しを加えながら事業を進められている中で、参加者の年代層に共通の課題を感じていることが示されているが、高齢化が進む状況等の中では、シニア層の皆さんにより多く参加していただくような考えも持ったうえで、若年層の参加が増えるように考えていただきたいと思う。新規事業として加わった「ふつつ検定事業」については、素晴らしい目標のもとに120名もの方が合格をされたこと、大変素晴らしいことと感

じています。今回は中学生を含む8名の方が残念ながら合格とはならなかったようだが、この方々を含め受験していただいた全ての皆さんに富津市の素晴らしさなどを各方面で伝えていただくことで、この事業の目的が果たされるものと思う。合格者が増えることに加えて、大変だとは思いますが、これらの意識の高い皆さんに継続的に良い情報が届けられるような仕組みづくりも願います。とされ、外部評価者2の評価は「B」でした。

以上が外部評価者の意見及び評価です。

今後の予定ですが、本日議案をご承認頂ければ、9月富津市議会定例会の初日に、議員の方々へ報告書を配布する予定としております。

また、公表については、市ホームページにおいて掲載を予定しています。

令和6年度対象の点検・評価の説明は以上でございます。

御審議の程、よろしく願いいたします。

はい。ありがとうございました。

議案第1号について、御質問はございますか。

はい。池田委員。

教育委員会の点検・評価を議会に提出し、公表することに賛同いたします。そのうえで、点検・評価というのは、1年間みなさんが頑張ってきたことを議会に提出して市民の方に公表するという流れで説明責任を果たすことが趣旨であると思いますが、できたから終わりということにはしてはいけないと常に考えています。大事なのは課題を抽出してそれに対する対応策を考えることだと思いますので、1年に1度見直すだけでなく、常に日々の仕事の中でPDCAサイクルを循環させるための手段として報告書を使うことがすごく大事なことだと思いますので、事業の達成度を高めていくうえで点検・評価を業務の中で有意義に使っていただければありがたいと思います。

ありがとうございます。他にありますか。

無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。

挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。

次に議案第2号「令和8年度使用小中学校特別支援学級用図書採

山下教育長

池田委員

山下教育長

	<p>採について」は、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>全員賛成ですので、議案第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。</p> <p>なお、この議案は、退席すべき職員の指定はありません。</p> <p>それでは、議案第2号の説明をお願いします。</p> <p>議案第2号を説明いたします。</p> <p>6ページをご覧ください。</p> <p>議案第2号は、提案理由としまして、令和7年度教科用図書君津採択地区協議会の選定結果において、義務教育諸学校特別支援学級で令和8年度に使用する一般図書を選定したため、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第5項の規定により、富津市教育委員会の議決を求めるものです。</p> <p>本年度、君津採択地区協議会では、令和8年度に小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書を別紙一覧表の通り選定いたしました。</p> <p>また、小学校の教科用図書については、令和6年度及び7年度使用教科用図書と同一のものを選定しました。中学校の教科用図書については、令和7年度使用教科用図書と同一のものを選定しました。</p> <p>御審議のほどよろしく願いいたします。</p> <p>なお、この内容に関しては教科書事務が完了する8月31日まで非公開になりますので、配慮くださるようお願いいたします。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>
大畑主幹	<p>議案第2号について、御質問はございますか。</p> <p>はい。嶋野委員。</p> <p>質問が2つあります。</p>
山下教育長	<p>1つ目は、特別支援学級で使用する一般図書を採択するにあたり、一覧表の中に×印のついた6冊が選定から除外された理由を教えてください。</p>
嶋野委員	

	<p>2つ目は9ページの一覧表46～52の日本点字図書館の視覚障害者の漢字学習の図書はUV点字の冊子のためか非常に高額になっています。それとは関係ありませんが、現在富津市あるいは君津地区4市で視覚障害があり点字の図書を必要な児童生徒は何名いるのか教えていただきたい。</p>
大畑主幹	<p>はい。1点目の採択の理由ですが、表記上、LGBTQの配慮に欠ける部分の記載があったものについては選定をしなかったと伺っております。</p> <p>2点目は、富津市では視覚障害のある児童生徒はいないと把握しています。ほか3市については不明です。</p> <p>選定されなかった理由は、時代にそぐわない、あるいは教科書と言葉の表記が異なるといったところです。</p>
大畑主幹	<p>その他に私が伺っていたのは、実際に紹介されているものの中に重要な部分が記載されていなかったと聞いています。</p>
今關教育長職務代理	<p>実際に会議に参加しましたが、通常使っている教科書の表記と統一したものを使用するというので、例えばですが、算数なら表記の仕方が筆記体で書かれているものを選定していますが、図書としてはアルファベットの大文字を使用しているから統一したほうが良いということで除外をしていました。点字の教科書ですが、紙代が非常に高いです。印刷すると、立体図書になる関係でこの値段になっているのではと思いますが、使用される児童生徒がこちらを使用してもいいということなので選定しています。</p>
藤平委員	<p>10ページの生活・社会の中の89番ですが、前回教科書の改訂の時にも×がついていて、その時にも話し合いが行われたと思うのですが、全般的に新しいものを取り入れても、同じようなものが繰り返し上がってきているような気がします。自分が精査したわけではないので失礼かもしれませんが、特別支援学級で使用される図書に関して改定のために今の状況と比較すると、前回から引き継いでいるものが多くを占めていると思うのですがその辺についてはいかがですか。</p> <p>また、実際にそれが学級の中でどのように活かされているのかその状態について、それぞれの学年に応じた普通学級の児童生徒が使用している教科書も副読本的な扱いや、あるいは入れ替えてメインで使っている学級もあると思うのですが、こういう教科書が実際に特別支援学級の中</p>

<p>大畑主幹</p>	<p>でどのように活かされているのか、実態について教科書の採択の中でもし話が出ていたら教えてほしいと思います。</p> <p>はい。1点目は、以前から一般図書一覧に残っている本もありますし、新たに加わった図書もありますので、そちらについては、年度ごとに改めて採択をしているという状態です。2点目の実態においては、実際に児童生徒の実態に合わせて活用されていると伺っていますが、具体的にどれくらい使用しているかは把握していない状況です。</p> <p>先ほど、×の理由にもありましたが、時代にそぐわないものについては採択されていない状況にあるので、徐々に改定されていくのではと思います。</p> <p>他にありますか。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。</p> <p>次に、報告事項に入ります。報告第1号「富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱について」、説明をお願いします。</p> <p>はい、報告第1号について説明いたします。</p>
<p>川島所長</p>	<p>富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱につきまして、12ページをお開きください。</p> <p>本協議会は、通学路の安全確保に向けた取り組みを関係機関が連携して推進し、通学時における児童及び生徒の交通事故等の防止を図るために設置されております。</p> <p>富津市教育委員会は、富津市通学路安全対策協議会設置要綱第3条の規定により、警察関係、国・県・市の道路管理者、学校関係、市関係の合計10名の方を委員として委嘱いたしました。</p> <p>任期は、令和7年5月21日から令和8年3月31日までとなります。</p> <p>報告は以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>報告第1号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第2号「富津市部活動地域移行協議会委員の委嘱又は任命について」、説明をお願いします。</p> <p>はい、報告第2号について説明いたします。</p>

川島所長	<p>富津市部活動地域移行協議会委員の委嘱又は任命につきまして、13ページをお開きください。</p> <p>富津市教育委員会は、富津市部活動地域移行協議会設置要綱第3条第2項の規定により、13名の方を委員として委嘱、任命いたしましたので、ご報告いたします。表に記載のとおり、富津市スポーツ協会代表、総合型地域スポーツクラブ代表、富津市スポーツ少年団代表、市校長会代表、部活動顧問代表、千葉県小中学校体育連盟代表（富津市）、富津市立天羽中学校長、保護者代表、学識経験者、教育部長、学校教育課長、生涯学習課長、公民館長の13名です。</p> <p>任期は、令和7年7月3日から令和8年3月31日までとなります。報告は以上でございます</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>
山下教育長	<p>報告第2号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第3号「専決事項の報告について」、説明をお願いします。</p>
樋口課長	<p>報告第3号について、ご説明いたします。14ページをご覧ください。後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、15ページに記載のとおり6件をそれぞれ承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。</p> <p>個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>
山下教育長	<p>報告第3号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、次にその他に入ります。</p> <p>委員の皆様から何かございますか。</p> <p>はい。藤平委員。</p>
藤平委員	<p>本日7月31日で、7月の月末統計が出ると思うので、1学期の長欠不登校の状況がはっきり分かってくると思います。1学期の長欠不登校状況を踏まえて、ぜひ8月中に各学校で検討し対策を練っていただけるよう働きかけを教育委員会にはしていただけたらと思います。</p> <p>ありがとうございます。他にありますか。</p>

<p>山下教育長 川島所長</p>	<p>7月中及び1学期中の状況についてしっかり把握していきます。長欠の状況につきましては急に増えている、急に減っているなど大きな変化はないですが多いという状況には変わりはないので、各学校と連携して進めてまいります。</p> <p>他にありますか。嶋野委員。</p>
<p>山下教育長 嶋野委員</p>	<p>夏休みに入りまして、花火大会や各地の夏祭りなどイベントが開催されていますが、以前 PTA の役員をしていたころは、学校の教員や PTA の役員がパトロールを行っていましたが、今でも実施していますか。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>パトロールについては例年、学校職員と警察等で行っています。イベントに合わせてということでは、大佐和地区では吾妻神社のお祭りに合わせて実施しましたが、富津地区、天羽地区においては学警連主催のパトロールの実施の予定はありません。その他に学校独自で、例えば佐貫地区の祭礼では、管理職の教職員が赴いて声掛けをするといったことはありましたが、他の各学校でどのように行っているのか、詳細までは把握できていません。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>今は我々の時代と違ってあまり実施していないとは思いますが、こういったパトロールですが、平日や登下校時でもないのに、教員がパトロールを行うのは教職員の働き方改革の観点から行う必要はないと思います。</p> <p>今の保護者の方は、学校以外のところでも学校を頼ってくる人が非常に多いのではないかと思います。学校以外のことはすべて無関係とまでは言わないですが、基本的には学校外のことは、本人や親の責任だと思いますし、子共のしつけは学校の役割ではなく、本来家庭で行うものだと思いますので、特別な場合を除き教員はパトロール活動をする必要はないと思います。それよりも、子共たちの生きる力を育むためや子共たちの学力を高めるためにも、教員の本業のところに時間、労力を使っていたきたいと思います。</p>
<p>篠田課長</p>	<p>7月の夏祭りでは青少年相談員の方が防犯パトロールを実施いたしました。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>たくさんの団体が協力していただけるとありがたいなと思います。</p> <p>他にありますか。</p> <p>昨今教員の不祥事が多々報道されていますが、私は先生方が精力的に</p>

<p>今關教育長職務代理者</p>	<p>子供たちに向き合っていると感じますが、1学期を終えて、心が折れてしまったり、悩みが増えているのではないかとこのことを心配しています。特に初任の先生は、1学期をやっと終えて、夏休みを過ごし、2学期が始まるというところで、心配な部分ではあるので、ぜひサポートしてほしいと思います。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>おかげさまで富津市の新規採用職員みんな元気にやっていますし、先ほどセンター所長からあったとおり、各研修講座に積極的に私たちも参加しているので、そういったところでしっかり育成をしていると感じています。引き続き各学校での育成もお願いしていきたいと思っております。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>他にありますか。無いようですので、教育総務課お願いします。</p> <p>はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、8月21日、木曜日、10時から401会議室において開催を予定しておりますので、よろしく申し上げます。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>以上で教育委員会定例会を終了させていただきます。</p>